

16 国土安隠寺
 応永17年(1410)に開基された。2代秀忠・3代家光などが、日光参詣や鷹狩りの折りに立ち寄った徳川家ゆかりの寺である。将軍が御成りになるための御成門があるなど、徳川家にまつわる話は数多く残されている。寺前の広い道を御成道といい、日光街道へ出るところは、将軍が寺に立ち寄るための橋が架けられ、御成橋と呼ばれていた。

15 安養院
 文永年間(1264~75)の創建と伝えられ、当初は千住元町にあった。慶長3年(1598年)に焼失、現在地に移った。本尊は、土中から出土したといわれる金銅仏の阿彌陀如来である。山門入って右手に三体の地藏尊がある。その一体はカンカン地藏と呼ばれている。



13 大黒湯
 昭和4年(1929)築の銭湯である。破風造りの瓦屋根は「千鳥破風」と呼ばれるみごとなもの。脱衣所には花鳥風月の天井画104枚が飾られている。休業日:月曜日

